

40 周年の終わりに

JM1LZT 富山俊一

コロナを巡る様々な困難を乗り越えて、去る 10 月 18 日に、みなさんと 40 周年記念運用が出来たことを、心から嬉しく思っています。

正直言いますと、もう少し集まりが悪いのではないかと当初思っていました。無線については、みなさんやりたいことはやり尽くされた後でしょうから、いくら記念運用といっても、コロナ的状况も考えると、下手すれば 3,4 人も覚悟していました。

ところがどうでしょう、朝 10 時頃までには 7 人の方がお集まりになり、アンテナの設置もあつという間。昔はともかく、今は一番移動運用慣れしているはずの私のセッティング完了が最後に(^^; ベテラン無線家の底力を見せていただきました。



設営が終わったと思ったら、早速運用開始。「無線小僧」に戻り、パイルをバンバン
捌いておられる様子は、新鮮でもあり、刺激的でもありました。

無線のオペレーションが熱を帯びる一方で、集まった方々によるアイボールラグチュー
もヒートアップ。無線が好きである前に、人としてお互いを認め、求め合われているのだ
と、再確認させていただきました。

「50MHz SSB モービル」という旗のもとに集い、40 年経っても集い続けている先輩方の姿を見、胸が熱くなったことを、正直に認めます。この愛すべきグループの末席に座らせていただくチャンスを得ることが出来た私は、幸せなんだなぁと檜原村の紅葉を眺めながら思った秋の一日でした。

